第472号

平成28年9月7日発行

編集:出雲崎町公民館

Tel 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

Tel 0258-78-4700

良寛記念館だより



国登録有形文化財に指定~良寛記念館~

平成28年3月に文化的活動によって生み出された有形の文化財として、国に登録申 請中であった良寛記念館が、8月1日(月)に「国登録有形文化財」に指定されました。

良寛記念館は、近代建築の巨匠である谷口吉郎博士(文化勲章受章)の設計です。近 代建築の中に日本建築要素を取り入れた優雅な造りとなっています。谷口博士は設計に あたり「設計は良寛にふさわしいもので、且つ、将来国の重要文化財に指定されるもの であり、容易でない」と言われたことからも、大変苦労されたことが伺えます。

そんな先人たちのご努力が結集し、新たに国登録有形文化財となった良寛記念館に是 非、ご来館下さい。国から送られてきたプレートと登録証は、近日中に良寛記念館に設上:管理棟、下:展示棟 置予定です。 ※町内では、割烹みよや、季節宿國安(主屋、土蔵)に続き4件目。





全体的に優雅な回廊形式 の造りとなっています。

公見館レポート

35名の新成人が未知への道へ歩き出す

8月16日(火)、出雲崎町中央公民館で「平成28年度出雲崎町成人式」を開催し、新成人たちが大人の自

覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

今年度の新成人は、平成7年4月2日から 平成8年4月1日までの間に生まれた町内在 住者または町内出身の35名が対象で、当日の 式典には32名の新成人が出席しました。

式典終了後には記念撮影が行われ、久しぶり に会う恩師や友人らと写真を撮ったり思い出話 に花を咲かせたりしながら、旧交をあたため合 う様子があちらこちらで見られ、会場内は、新 成人たちの笑顔で溢れていました。



9月の公民館事業開催予定

〇書道教室 8日(木)・15日(木)・29日(木) **〇英会話教室** 8日(木)・29日(木)

○料理教室 10目(土) 〇出雲崎ッズ 12日(月)・26日(月)

〇出雲崎総合大学 16日(金)・27日(火) 〇ちぎり絵教室 13日(火)・20日(火)

〇さわスポ教室 20日(火) **〇ノーメディア・デー** 20日(火)・30日(金)

〇ガーデニング教室 24日(土)

公民館 E-Mail: syakyou-k@town.izumozaki.niigata.jp

東京芸術大学『街並スケッチ』

8月18日(木)から21日(日)の4日間、東京芸術大学絵画科日本画専 攻の4年生15名が当町を訪れ、街並のスケッチ画を描きました。

早朝から夕方までスケッチに出掛け、連日の猛暑と強い日差しで真っ赤に 日焼けし、過酷な条件のなか貴重な作品を仕上げていただきました。

19日(金)には、恒例となったスケッチ画講習会を開催し、小・中学生が 熱血指導を受けました。小・中学生が仕上げた絵を並べると、芸大生は完成 度の高さに驚きを見せ、未来の芸大生誕生を期待していました。



学生が描いたスケッチ画

良寛ゆかりの3地域で良寛講座

良寛生誕の当町と長岡市和島及び与板の3地域で毎年開催している「良寛講座」を8月24日(水)に中 央公民館講堂で開催しました。

町の総合大学も兼ねて開催した講座には、講師に全国良寛会理事の高橋郁丸さんを迎え、「良寛さまのふ しぎばなし」と題した講演をいただき、3地域の参加者はあらためて良寛さんの共通認識を深めました。

元気いっぱい出雲崎ッズ!!

8月1日(月)に高学年15名、9日(火)には低学年43名の「出雲崎ッズ」が、柏崎市高柳にある「こ ども自然王国」に校外学習の一環として行ってきました。

ジリジリと照りつける日射しに負けず元気なキッズは、午前はウォークラリー、午後 からは木工製作で自分だけの貯金箱を作りました。作っていくうちにどんどんアイディア がうまれ、時間が足りないくらいでしたが、とても充実した一日を過ごせたと思います。



お知うも



「第12回 良寛さんの心書道展」作品展示

今年で 12 回目を迎える『良寛さんの心書道展』は、出雲 崎小・中学生の書いた力作が例年以上に多数集まりました。 その全作品を右のとおり展示いたしますので、大勢の方の ご来場をお待ちしています。

【期間】9月10日(十) \sim 22日(祝)

【時間】9:00~21:30

※ただし、日曜、祝日は16:30まで

【会場】中央公民館 講堂

園書館だより(新刊案内)■□

中央公民館



伝えられなかった言葉。忘れられない後悔。もしも「あの 時」に戻ることができたら…。母と娘、夫と妻、父と息子。 近くて遠く、永遠のようで儚い家族の日々を描く物語。誰の 人生にも必ず訪れる、胸に染みる家族小説。



希望荘 ・・・宮部 みゆき 著

その部屋には、絶望が住んでいた。本作品は、前作『ペテ ロの葬列』で、妻の不倫が原因で離婚をし、義父が経営する 今多コンツェルンの仕事をも失った杉村三郎の「その後」を 描きます。

町立図書館(海岸公民館)



ジニのパズル・・・・崔 実 著

1998年の夏休み最後の日、テポドンが発射された。翌日、 チマ・チョゴリ姿で町を歩いていたジニは、警察を名乗る男 たちに取り囲まれ…。二つの言語の間で必死に生き抜いた少 女が、たった一人で起こした"革命"の物語。



天下の副編集長

・・・月村 了衛 著

「国史」が未完に終われば、水戸徳川家は天下の笑いもの。 遅々として進まぬ編集に業を煮やした光圀公は、書物問屋の 御隠居に身をやつし、御自ら原稿催促の旅に出た! 痛快時 代エンターテインメント。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館) それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。

目と目合わせて 笑顔であいさつ

躍を日本選手は見せた。特に、れないメダリスト」(前島滋朗)幕を閉じた。川柳「このラッシ ク」を創 験の豊富さ、 齢層から計画的な選手育成、 ダル獲得数は、 ダルを逃した選手にも、 ンパスのように「知恵と工夫とテクニッ の要因は選手の奮闘はもとより、 た懸命な姿が映し出された。 にはくぎ付けとなり、 「高速化」 出して臨んだことにもあるよう 選手層の薄さやマラソンに見 世界が注目した陸 への遅れもあった。 「このラッシ オ オリン 育成、国際試合経もとより、若い年局となる41個。そされた。日本のメ 心が躍 雌った。 巧みな技 上 覚えき 一のバト

Þ が と貴重な可 五. 輪 を経 験 いしたの Ł

内村航平

金2)「

ぃ

い演技で一

った」 だった。団結力は日本がやはり一番だと思 · 福原愛 である」 番いい色のメダルが取れて本当に幸せ者 (卓球・ 銅)「長くて苦しい五輪

やって来たレスリングを全て出し切った。 負けて悔しさも経験でき、貴重な五輪だっ ・吉田沙保里 (レスリング・銀) 「**30** 年間

手にとってかけがえのない、思いこれから始まるパラリンピック ら遅れていることが分かった。 とは全く違う。 ・佐々木悟(マラソン・ 「何かを変えていかないといことが分かった。国内の試合マラソン・16位)「気づいた 出 でも に 残選

る大会となってほしいものである。

の続きは 「東京」 !!

公民館

佐藤

亨

いあ 楽しみだ。しかし、すでに東 大会になるのだろう、 が強次 (は東京の番だ!!との思 い。どんな特色のある が日本に到着 今から



鹷

す

ゃ

蝉

か

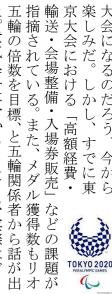
耳鸣

ŋ

分

けられ

ず





TOKYO 2020

方だ。 N H K T V 時 論 公論」 0 解 説 は 冷 静 !な見

意気込みは分かるとしても、

る。 レー・女子サッカー)の二極化に分かれていーチェリー・フェンシング・ボクシング・バ ン・卓球・柔道)とそうでない競技団体(ア 団体(水泳・体操・レスリング・バトミント ・ロンドン大会から底上げにつながった競技 オ大会では28競技で10競技に留まっている のうち13競技でメダルを取った。 しかし、 リ リオ五輪の前 のロンドン大会は全競技

ば、メダルの数だけ増やそうとしても、後にことなど日本全体の課題として取り組まね又、施設を全国に広め、競技の裾野を広げる 何も残らないことになる(等々ば、メダルの数だけ増やそうとしても、 又、施設を全国に広め、競技の裾野を広げるの育成強化や競技に専念できる環境づくり、応・代表選考オープン化」と同時に、次世代 応・代表選考オープン化」と同時に、次世代うに「国際化への対応・ルール改正への適 復活のポイントは、柔道復活に見られるよ

ックを示唆し、志向する機知にとんだ素晴 (待する一方で、東京五輪が先々のオいずれにしても、五輪開催国のメリ い大会となるよう期待したいものである。 オリン ット

(西乃越句 会

の笑暑の 匂 4 持 5 帰

西 仲 野

Ш 西 生田 恒

(越後出雲崎 渚会

秋 旱地 厳 0 頬 の 土 埃

井 鼻 細 木

郵

会う度に

「大根蒔

たか ?」尋 茂 ねら 金泉 今日 11 子

(出雲崎小学校児童の 俳句

チ ュ なよなよ 1 リッ 風 に . ک か

11 M 11

IJ ッ 4 年 生 太古 龍星

プ 赤白黄色きれい だな

チ

ュ

1

関本 ŧ

チ

ュ

1

IJ

ッ

まんか

ĺ,

になっ

てきれ

いだ

今

年生 小黒

の声もうれしそう 中村 桜介

みんなも笑い大さわぎ

S

矣

ጥ

笑う

Ŋ٠

鸟

いて山笑う 6年生 諸橋 花

宁

0)

+

d,

鸟

が

鸣

6年生

田村

公民館 E-Mail: syakyou-k@town.izumozaki.niigata.jp

町体だより



町民プールへのご来場ありがとうございました

平成 28 年度の町民プールの営業は 8 月 31 日をもって終了しました。42 日間でのべ 4,500 人以上の方が来場されました。今年は天気が続き、非常に暑かったことで例年を上回る人気でした。来年度も町民プールをよろしくお願いします。

今年度のプールでの忘れ物については浮き輪 やタオル、水筒など大量に保管しています。心当 たりのある方は町民体育館までご連絡ください。



お知うせ』

※9月18日(日)13:00~19日(月・祝)17:00まで町行事のためアリーナの一般利用はできません。

今年も町民ウォーキングを開催します!

公民館では下記のとおり「第 10 回町民ウォーキング」を開催 します。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 10月2日(日) 9:30 受付開始

コース 出雲崎シーサイドコース 2 km・6 km・8 km

集合場所 石油記念公園 (天領の里前)

種 目 ウォーキングまたはノルディックウォーキング

講師 チームSPOFIT 新潟所属インストラクター

参加費 無料(参加者にきずなIX食事券プレゼント)

その他 小学生以下の参加は保護者同伴でお願いします。

詳細は別紙案内チラシをご覧ください。

問合せ 町民体育館(四78-4700)、保健福祉課(四78-2293)





トレーニング教室 第2期 参加者募集

下記のとおり「**トレーニング教室第 2 期**」の参加者 を募集します。皆様のご参加をお待ちしています。

対 象:町内在住の 16 歳以上~65 歳未満の方

会場:町民体育館 トレーニングルーム

日 時:10月5日から3月1日までの水曜日

19時30分~21時00分まで 全20回

講師:山本 潤先生ほか

その他:詳細は別紙募集チラシをご覧ください。

トレーニングルーム利用上のお願い

トレーニングルームの利用に際し、以下の点 について皆様のご協力をお願いします。お互い にマナーを守って気持ちよく利用しましょう。

- マットやベンチでの長時間のおしゃべりや 携帯の使用は控えてください。
- ▼シンのウェイトはお互いがぶつからないように静かに上げ下げしましょう。
- ウェイトピンやシットアップベンチは使用 後、必ず元の位置に戻してください。

9月の「トレーニング教室」日程

9/7, 14, 21(7k) 19:30~21:00